型式	SAP-2		
加圧推力	100kN~500kN		
熱盤寸法	300mm×300mm		
熱盤ストローク	130mm		
	※予熱時の熱盤停止位置設定可能		
温度範囲	室温+25~300℃		
熱盤加熱方式	電気加熱式(SSR制御)		
温度調節	デジタル温度調節器 PID制御		
予熱時間	最長99分59秒		
成形時間	最長99分59秒		
脱泡回数	0~99回		
脱泡時間	0~60秒(除圧/加圧各々)		
平均冷却速度	-10±5℃/min 及び -15±5℃/min		
調節方法	水流量計絞り弁調節による		
参考規格	JIS K7151、ISO 293		
安全対策	非常停止スイッチ 油圧動作停止・維持 安全扉スイッチ 油圧動作停止・維持 安全カバー 高温部分、可動部分を遮蔽 熱盤過昇温防止 330℃で動作し、ヒーター回路開放 異常停止 異常時ヒーター回路開放、油圧動作停止・維持 漏電ブレーカー 漏電により電源遮断 背面安全カバー付		
電源	3相 AC200V 50/60Hz 60A (油圧ユニット含む)		
エアー源	10L/min 0.4MPa		
水量	30L/min (冷却時 最大)、25L/min (最低水圧0.15MPa)		
機体寸法	<u>約W1170×D660×H1435mm</u> (本体のみ) 約W1170×D1000×H1750mm (本体、標準付属の背面カバー、パトライト込みの場合) 油圧ユニット: 約W925×D630×H1100mm		
質量	本体 : 約780kg 油圧ユニット: 約210kg		
油圧ユニット 騒音レベル	全運転領域 最大63dB以下		

オプション	型式	内容	
チラー	SAP-CH	温度範囲 : 0~35℃ 空冷式(0~3℃は不凍液使用を推奨)	
		水槽容量 : 90リットル	
		電源 : 3相 200V (50Hz)±10% 30.1A	
		: 3相 200~220V(60Hz)±10% 30.1A	
		上記いずれか選択	
		機体寸法 : W870×D854×H1700mm	
		使用周囲温度: -20℃~+45℃	
データ処理	SAP-PC	①試験条件を本体へ送る通信機能	
		②降温カーブの描画機能	
		③降温カーブの直線性NG判定	
		※Windows ノートPC(Office含む)	

## 関連製品

No.594 ラボプレス



No.594 ラボプレス 型式P2-30T



No.519 ミニテストプレス 型式MP-SNL



**罗**株式会社 東洋精機 製作所

2024.08

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル) TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438 名 古 屋 支 店 〒461-0003 名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館)

TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173 TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

●記載内容は改良のため変更することがあります。
URL https://www.toyoseiki.co.jp/

No.694

# ファインラボプレス **FINE LABO PRESS**



型式 SAP-2



# ファインラボプレス

#### 用途

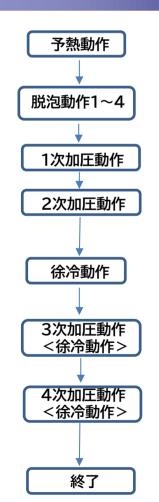
本装置は、JIS K7151、ISO 293を参考に製作した圧縮成形装置です。

従来機にはない確実な試料成形を可能にするために、自動脱泡動作を組み入れ、さらに冷却速度を冷却水量の制御によって一定速度で冷却する機構を採り入れた専用の成形プレスです。

#### 特長

- 1.加熱盤の加圧操作は、油圧シリンダーを使用しているので、中間停止等、自由な操作が可能です。
- 2.長時間の圧縮成形時でも圧力変動がありません。
- 3. 予熱動作、脱泡動作、1次および2次加圧、徐冷動作(※1)、3次および4次加圧を自動または手動で行う事ができます。
  - ※1 徐冷動作:JIS K7151にある冷却方法A( $-10\pm5$ °C/min)、B( $-15\pm5$ °C/min)のいずれかの冷却勾配により熱盤及び金型を冷却する行程です。
- 4. 電気加熱方式だから、熱盤の温度制御が正確です。
- 5.条件入力等は、タッチパネル式で操作が簡単です。
- 6.本体の液晶ディスプレイに降温カーブを表示します。

#### 成形加工までの流れ



試料を設定した時間・圧力にて熱を加えます。

試料を設定した圧力にてエアー抜きを行います。 圧力の設定は、4段階行えます。(脱泡設定1~4)

エアー抜き後、試料に加える圧力とその時間を設定します。 設定は、2段階行えます。(1次加圧・2次加圧)

試料を成形温度から冷却します。 徐冷速度は、-10±5℃/min、-15±5℃/minの2種類 から選択します。

徐冷中の圧力を設定します。 設定の温度から圧力を2段階変更できます。 (3次加圧・4次加圧)

徐冷動作が設定した温度に到達した、もしくは設定 時間が経過した場合、成形加工の動作は終了となります。

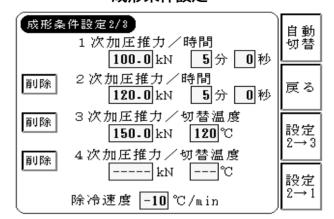
## **FINE LABO PRESS**

## 本体操作画面

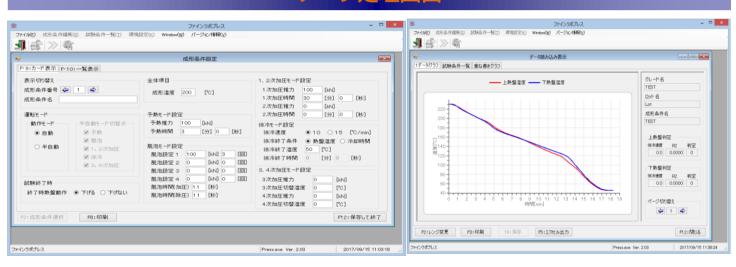
#### 脱泡設定



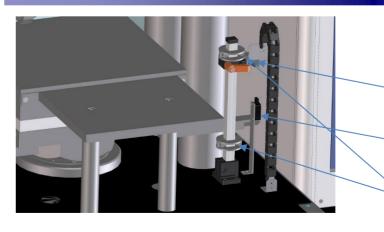
#### 成形条件設定



## データ処理画面



## 熱盤センサー



位置検出センサー

予熱時の下熱盤停止位置を設定するセンサー

下限リミットセンサー 下熱盤の下限を検出するセンサー

位置検出センサー用ストッパー 位置検出センサーの上限下限のストッパー

熱盤センサー部